

学習の成果に係る評価及び卒業又は修了
の認定に当たっての基準（必修・選択・自由
科目別の必要単位修得数及び取得可能学位）

美容福祉学科

美容福祉学科教育課程

■卒業要件

1. 3年以上在学し、その間に必修科目117単位（外国人留学生は日本語科目を含む）および選択科目3単位以上を履修して、合計**120単位**以上を修得した者に卒業証書及び短期大学士（美容福祉）の学位を授与する。
2. 特別課目（6単位〈外国人留学生は9単位〉）を除いて美容師法に基づく美容師養成施設の卒業要件単位数（67単位以上）を満たさなければならない。
3. 上記の他、社会福祉士及び介護福祉士法に基づく介護福祉士学校の卒業要件時間数（1800時間）を満たさなければならない。

※上記1を満たすことによって、2及び3も同時に満たすことができる。

美容福祉学科卒業に必要な単位数、時間数

科目区分	開設単位数			開設時間数			備考
	必修	選択	計	必修	選択	計	
関係法規・制度	1	—	1	30	—	30	
衛生管理	3	—	3	90	—	90	
美容保健	4	—	4	120	—	120	
美容の物理・化学	3	—	3	90	—	90	
美容文化論	3	—	4	90	—	90	
美容技術理論	4	—	4	120	—	120	
美容運営管理	2	—	2	60	—	60	
美容実習	27	—	27	810	—	810	
介護福祉専門科目	55	—	55	1800	—	1800	
社会福祉専門科目	—	23	23	—	675	675	
美容福祉専門科目	9	6	15	270	135	405	
特別課目	6	—	6	165	—	165	
※（外国人留学生必修科目）	(3)	—	(3)	(75)	—	(75)	
卒業要件 （外国人留学生）	117 (120)	3 (1)	120	時間数による卒業要件は、左記を満たすことによって同時に満たされる。			

■授業科目一覧

科目名	必修	授業形態	単位	時間数	学年	開講期間	1年次		2年次		3年次		ページ
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	
（関係法規・制度）													
関係法規・制度	必修	講義	1	30	3	後期						30	187
（衛生管理）													
衛生管理技術	必修	演習	1	30	3	前期					30		188
公衆衛生	必修	講義	1	30	3	前期					30		189
感染症	必修	講義	1	30	3	後期						30	190
（美容保健）													
皮膚科学Ⅰ	必修	講義	1	30	3	前期					30		191
皮膚科学Ⅱ	必修	講義	1	30	3	後期						30	192
医学一般	必修	講義	2	60	1	通年	30	30					193

科目名	必 選	授業 形態	単 位	時 間 数	学 年	開講 期間	1年次		2年次		3年次		ペ ー ジ
							前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	
(美容の物理・化学)													
物理	必修	講義	1	30	2	後期				30			195
化学	必修	講義	1	30	3	前期					30		197
化粧品化学	必修	講義	1	30	3	後期						30	198
(美容文化論)													
美容の文化	必修	講義	1	30	1	後期		30					201
美容デザイン	必修	演習	1	30	2	後期				30			202
ファッション文化論	必修	講義	1	30	1	前期	30						203
(美容技術理論)													
美容技術理論Ⅰ	必修	講義	2	60	1	通年	30	30					204
美容技術理論Ⅱ	必修	講義	1	30	2	前期			30				205
美容技術理論Ⅲ	必修	講義	1	30	3	前期					30		206
(美容運営管理)													
マネジメント論・労務管理	必修	講義	1	30	3	後期						30	207
接客法	必修	演習	1	30	2	後期				30			208
(美容実習)													
美容基礎技術Ⅰ	必修	実習	6	180	1	通年	90	90					209
美容基礎技術Ⅱ	必修	実習	3	90	2	通年			30	60			212
美容基礎技術Ⅲ	必修	実習	2	60	3	前期					60		214
美容基礎技術Ⅳ	必修	実習	4	120	3	後期						120	215
カット&カラーⅠ	必修	実習	2	60	2	後期				60			217
カット&カラーⅡ	必修	実習	2	60	3	前期					60		218
美容応用技術	必修	実習	2	60	2	前期			60				219
美粧	必修	実習	2	60	1	後期		60					220
伝承美(着装)	必修	実習	4	120	1	通年	60	60					221
(介護福祉専門課目－人間と社会)													
人間の尊厳と自立	必修	演習	1	30	1	後期		30					223
人間関係とコミュニケーション	必修	演習	1	30	2	前期			30				224
生活と福祉	必修	演習	1	30	3	前期					30		225
社会保障概論	必修	講義	2	60	2	通年			30	30			226
高齢者福祉制度論	必修	講義	2	60	2	通年			30	30			228
障害者福祉制度論	必修	講義	1	30	3	後期						30	230
(介護福祉専門課目－介護)													
介護福祉士学	必修	講義	1	30	1	前期	30						231
介護の対象者理解	必修	講義	1	30	1	前期	30						232
介護の理念	必修	講義	1	30	2	前期			30				233
介護サービス論	必修	講義	1	30	1	前期	30						234
リハビリテーション学	必修	講義	1	30	3	前期					30		235
安全とリスクマネジメント	必修	講義	1	30	3	前期					30		236
コミュニケーション技術Ⅰ	必修	演習	1	30	1	前期	30						237
コミュニケーション技術Ⅱ	必修	演習	1	30	1	後期		30					238
生活支援(被服・住居)	必修	講義	1	30	2	前期			30				239
生活支援(食事)	必修	講義	1	30	2	後期				30			240

科目名	必 選	授業 形態	単 位	時 間 数	学 年	開講 期間	1年次		2年次		3年次		ペ ー ジ
							前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	
生活支援(介護)	必修	講義	1	30	2	後期				30			241
生活支援技術(被服実習)	必修	実習	1	30	2	前期			30				242
生活支援技術(調理実習)	必修	実習	1	30	2	後期				30			243
生活支援技術(介護技術)	必修	演習	4	120	1	通年	60	60					244
生活支援用具	必修	演習	1	30	3	前期					30		246
介護過程Ⅰ	必修	講義	1	30	1	後期		30					247
介護過程Ⅱ	必修	演習	1	30	2	前期			30				248
介護過程Ⅲ	必修	演習	1	30	2	後期				30			249
介護過程Ⅳ	必修	演習	1	30	3	前期					30		250
介護過程Ⅴ	必修	演習	1	30	3	後期						30	251
介護総合演習Ⅰ	必修	演習	1	30	1	後期		30					252
介護総合演習Ⅱ	必修	演習	1	30	2	前期			30				253
介護総合演習Ⅲ	必修	演習	1	30	2	後期				30			254
介護総合演習Ⅳ	必修	演習	1	30	3	前期					30		255
介護実習Ⅰ	必修	実習	3	135	1	後期		135					256
介護実習Ⅱ	必修	実習	3	135	2	後期				135			257
介護実習Ⅲ	必修	実習	4	180	3	前期					180		258
(介護福祉専門課目ーところとからだのしくみ)													
発達と老化の理解Ⅰ	必修	講義	1	30	1	前期	30						259
発達と老化の理解Ⅱ	必修	講義	1	30	1	後期		30					260
認知症の理解Ⅰ	必修	講義	1	30	2	後期				30			261
認知症の理解Ⅱ	必修	講義	1	30	3	前期					30		262
障害の理解Ⅰ	必修	講義	1	30	2	前期			30				263
障害の理解Ⅱ	必修	講義	1	30	3	後期						30	264
ところとからだのしくみⅠ	必修	講義	1	30	1	前期	30						265
ところとからだのしくみⅡ	必修	講義	1	30	1	後期		30					266
ところとからだのしくみⅢ	必修	講義	1	30	2	前期			30				267
ところとからだのしくみⅣ	必修	講義	1	30	2	後期				30			268
(社会福祉専門課目)													
社会福祉総論	選択	講義	2	60	1	通年	30	30					269
社会調査法	選択	講義	1	30	3	前期					30		271
ソーシャルワーク論Ⅰ	選択	講義	1	60	1	通年	30	30					272
ソーシャルワーク論Ⅱ	選択	講義	4	120	2	通年			60	60			273
地域福祉論	選択	講義	2	60	2	後期				60			276
社会福祉行財政論	選択	講義	1	30	3	前期					30		278
社会福祉運営管理論	選択	講義	1	30	3	後期						30	279
児童福祉制度論	選択	講義	1	30	3	前期					30		280
公的扶助論	選択	講義	1	30	3	後期						30	281
保健医療サービス論	選択	講義	1	30	3	前期					30		282
権利擁護と成年後見	選択	講義	1	30	3	後期						30	283
更生保護制度論	選択	講義	1	15	3	後期						15	284
相談援助演習	選択	演習	5	150	2・3	通年			30	30	30	60	285

科目名	必修	授業形態	単位	時間数	学年	開講期間	1年次		2年次		3年次		ページ
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	
(美容福祉専門課目)													
心理学	必修	講義	1	30	2	前期			30				287
伝承美(茶道)	必修	演習	1	30	1	前期	30						288
伝承美(華道)	必修	演習	1	30	1	前期	30						289
美容福祉概論	必修	講義	1	30	1	後期		30					290
美容福祉技術	必修	演習	2	60	2	通年			30	30			291
美容福祉演習	必修	演習	1	30	3	前期					30		292
化粧療法	必修	演習	2	60	2	前期			60				293
情報処理	選択	演習	1	30	1	通年	15	15					294
英語コミュニケーション	選択	演習	1	30	1	通年	15	15					295
アクティビティ演習	選択	演習	1	30	2	前期			30				296
障害者服飾デザイン	選択	演習	1	15	3	後期						15	297
健康運動	選択	演習	1	15	1	前期	15						298
色彩学	選択	演習	1	15	1	後期		15					299
(特別課目)													
美道	必修	講義	1	15	1	前期	15						300
海外研修旅行	必修	演習	1	30	1	後期		30					301
特別活動	必修	演習	1	30	1~3	通年	30						302
総合演習Ⅰ	必修	演習	1	30	3	後期						30	303
総合演習Ⅱ	必修	演習	2	60	3	後期						60	304
※日本語演習Ⅰ	外必	演習	1	30	1	前期	30						305
※日本語演習Ⅱ	外必	演習	1	30	1	後期		30					306
※日本語読解	外必	演習	1	15	2	前期			15				307

■外国人留学生のための日本語科目

外国人留学生を対象に必修科目として日本語科目（授業科目一覧で【外必】と表記されている科目）が開設されています。

また、本学の実施する日本語能力試験に合格した外国人留学生は、この日本語科目の受講を免除することができます。

美容師容師免許を取得するために

■美容師免許関係法令上の設定科目

美容師になるためには、厚生労働大臣の指定した美容師養成施設で美容師として必要な科目（技能を含む）を修め、美容師試験に合格して厚生労働大臣の免許を受けなければなりません。法令に規定する必修科目は次の表のとおりです。

法令に定める課目	単位数	本学の設置科目	単位数	
関係法規・制度	1	関係法規・制度	1	1
衛生管理	3	衛生管理技術	1	3
		公衆衛生	1	
		感染症	1	
美容保健	4	皮膚科学Ⅰ	1	4
		皮膚科学Ⅱ	1	
		医学一般	2	
美容の物理・化学	3	物理	1	3
		化学	1	
		化粧品化学	1	
美容文化論	3	美容の文化	1	3
		美容デザイン	1	
		ファッション文化論	1	
美容技術理論	4	美容技術理論Ⅰ	2	4
		美容技術理論Ⅱ	1	
		美容芸術理論Ⅲ	1	
美容運営管理	2	マネジメント論・労務管理※	1	2
		接客法	1	
美容実習	27	美容基礎技術Ⅰ	6	27
		美容基礎技術Ⅱ	3	
		美容基礎技術Ⅲ	2	
		美容基礎技術Ⅳ	4	
		カット&カラーⅠ	2	
		カット&カラーⅡ	2	
		美容応用技術	2	
		美粧	2	
伝承美（着装）	4			
中計	47			47
選択必修課目	20	人間の尊厳と自立※	1	20
		人間関係とコミュニケーション※	1	
		生活と福祉※	1	
		社会保障概論※	2	
		発達と老化の理解Ⅰ※	1	
		発達と老化の理解Ⅱ※	1	
		認知症の理解Ⅰ※	1	
		認知症の理解Ⅱ※	1	
		障害の理解Ⅰ※	1	
		障害の理解Ⅱ※	1	
		心理学	1	
		伝承美（茶道）	1	
		伝承美（華道）	1	
		美容福祉概論	1	
美容福祉技術	2			
美容福祉演習	1			
化粧品療法	2			
合計	67			67

※印は介護福祉士資格取得のための法定科目と重複することを示す。(次ページ参照)

介護福祉士資格を取得するために

■法令上の設定科目

介護福祉士になるためには一般的に、厚生労働大臣が指定する介護福祉士養成施設で介護福祉士に必要な科目（技能を含む）を修め、介護福祉士試験に合格して厚生労働省に登録しなければなりません。法令に規定する必修科目は次の表のとおりです。

領域	法令に定める科目	時間数	本学の設置科目	時間数	
人間と社会	人間の尊厳と自立	30	人間の尊厳と自立※	30	
	人間関係とコミュニケーション	30	人間関係とコミュニケーション※	30	
	社会の理解	60	生活と福祉※	30	180
			社会保障概論※	60	
			高齢者福祉制度論※	60	
			障害者福祉制度論※	30	
	人間と社会に関する選択科目	120	マネジメント論・労務管理※	30	
小 計	240		270		
介護	介護の基本	180	介護福祉士学	30	180
			介護の対象者理解	30	
			介護の理念	30	
			介護サービス論	30	
			リハビリテーション学	30	
			安全とリスクマネジメント	30	
	コミュニケーション技術	60	コミュニケーション技術Ⅰ	30	60
			コミュニケーション技術Ⅱ	30	
	生活支援技術	300	生活支援（被服・住居）	30	300
			生活支援（食事）	30	
			生活支援（介護）	30	
			生活支援技術（被服実習）	30	
			生活支援技術（調理実習）	30	
			生活支援技術（介護技術）	120	
			生活支援用具	30	
	介護過程	150	介護過程Ⅰ	30	150
			介護過程Ⅱ	30	
介護過程Ⅲ			30		
介護過程Ⅳ			30		
介護過程Ⅴ			30		
介護総合演習	120	介護総合演習Ⅰ	30	120	
		介護総合演習Ⅱ	30		
		介護総合演習Ⅲ	30		
		介護総合演習Ⅳ	30		
介護実習	450	介護実習Ⅰ	135	450	
		介護実習Ⅱ	135		
		介護実習Ⅲ	180		
小 計	1260		1260		

領域	法令に定める科目	時間数	本学の設置科目	時間数	
こころとからだのしくみ	発達と老化の理解	60	発達と老化の理解Ⅰ※	30	60
			発達と老化の理解Ⅱ※	30	
	認知症の理解	60	認知症の理解Ⅰ※	30	60
			認知症の理解Ⅱ※	30	
	障害の理解	60	障害の理解Ⅰ※	30	60
			障害の理解Ⅱ※	30	
	こころとからだのしくみ	120	こころとからだのしくみⅠ	30	120
			こころとからだのしくみⅡ	30	
			こころとからだのしくみⅢ	30	
			こころとからだのしくみⅣ	30	
小計	300			300	
総計	1800			1830	

※印は美容師免許取得のための法定科目と重複することを示す。

社会福祉士資格取得をめざす人のために

■社会福祉士資格とは…

社会福祉士とは法令に「社会福祉士の名称を用いて、専門的知識及び技術をもって、身体上若しくは精神上の障害があること又は環境上の理由により日常生活を営むのに支障がある者の福祉に関する相談に応じ、助言、指導その他の援助を行うことを業とする者」と規定されています。

介護福祉士の職務内容とは異なり、福祉施設その他で、専門的知識や技能をもって相談援助業務を行うことのできる国家資格です。

■社会福祉士になるためには

社会福祉士になるためには、法令上定められた科目を履修し、厚生労働省令で指定された施設において相談援助業務の実務経験（1年以上）を積んだ後、社会福祉士試験（国家試験）に合格して厚生労働省に登録しなければなりません。

■社会福祉士資格取得をめざす人のために

本学では、社会福祉士資格の取得をめざす人のために、美容福祉学科の必修科目及び、特定の選択科目を修得し、さらに専攻科（社会福祉専攻）に進学して必要科目を修得することで、実務経験（1年以上）を積むことにより、社会福祉士試験の受験資格を得ることが出来ます。美容福祉学科で修得しなければならない科目は次表のとおりです。

科目	必選	授業形態	単位	時間	対象学年	開講期	備考
社会福祉総論	選択	講義	2	60	1	通年	
社会調査法	選択	講義	1	30	3	前期	
ソーシャルワーク論Ⅰ	選択	講義	1	60	1	通年	
ソーシャルワーク論Ⅱ	選択	講義	4	120	2	通年	
地域福祉論	選択	講義	2	60	2	後期	
社会福祉行財政論	選択	講義	1	30	3	前期	
社会福祉運営管理論	選択	講義	1	30	3	後期	
児童福祉制度論	選択	講義	1	30	3	前期	
公的扶助論	選択	講義	1	30	3	後期	
保健医療サービス論	選択	講義	1	30	3	前期	
権利擁護と成年後見	選択	講義	1	30	3	後期	
更生保護制度論	選択	講義	1	15	3	後期	
相談援助演習	選択	演習	5	150	2・3	通年	

■資格取得までの流れ

